

令和7年度上半期の公営企業の業務の状況

大阪府が実施している事業のうち、中央卸売市場事業、流域下水道事業及びまちづくり促進事業（阪南臨海、南大阪湾岸、阪南丘陵各地区）については、地方公営企業法の規定の一部の適用を受けて特別の会計を設け、一般会計等と異なり企業会計の方式によって経営しています。

以下、これらの公営企業会計について、令和7年4月1日から令和7年9月30日までの業務の状況を説明します。

大阪府中央卸売市場事業

■ 事業の概要

大阪府中央卸売市場は、生鮮食料品等の流通の近代化及び合理化に寄与することを目的として、昭和53年4月に開設し、府民に生鮮食料品等を円滑かつ安定的に供給しています。令和7年度上半期の業務量は、第20表のとおりです。

第20表

業務量

	取扱数量（上半期）		
	青果物	水産物	計
令和6年度	68,396 t	13,244 t	81,640 t
令和7年度	68,797 t	13,307 t	82,104 t

■ 資産、企業債及び一時借入金の現在高

資産、企業債及び一時借入金の現在高は、第21表のとおりです。

第21表

資産の現在高（令和7年9月30日現在）

（単位：百万円）

区分	現在高	構成比
1 固定資産	7,269	69.7
(1) 有形固定資産	7,211	69.2
帳簿原価	29,578	—
減価償却累計額	22,368	—
(2) 無形固定資産	1	0.0
(3) 投資その他の資産	58	0.5
2 流動資産	3,154	30.3
合計	10,424	100.0

企業債の現在高（令和7年9月30日現在）

（単位：百万円）

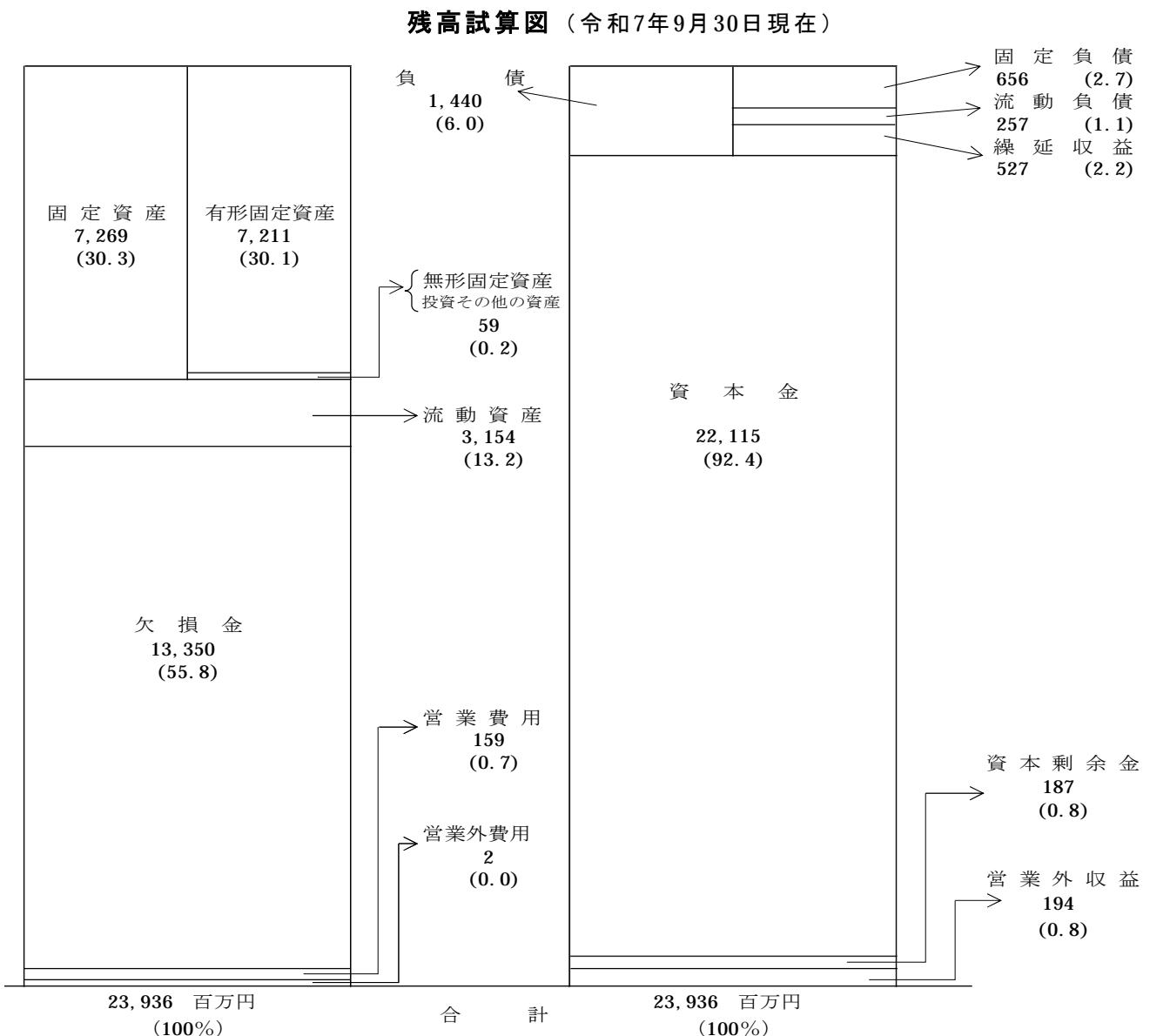
区分	金額	構成比
公的資金	481	70.6
政府資金	14	2.0
地方公共団体金融機構	467	68.6
民間等資金	200	29.4
市場公募	200	29.4
合計	681	100.0

一時借入金の現在高（令和7年9月30日現在）

なし

■ 経理の状況

各勘定科目の残高の状況は下図、資本収支の状況は第 22 表のとおりです。



第 22 表

資本収支の状況（令和7年9月30日現在）

(単位：百万円)

区 分		予算現額			執行済額 (B)	差引 (A) - (B)	執行率 (B) / (A)
		現計予算額	繰越額	計(A)			
收 入	企 業 債	—	—	—	—	—	—
	出 資 金	40	—	40	16	24	40.3
	基 金 繰 入 金	—	—	—	—	—	—
	計	40	—	40	16	24	40.3
支 出	建 設 改 良 費	—	—	—	—	—	—
	企 業 債 償 還 金	64	—	64	32	32	49.9
	基 金 組 入 金	16	—	16	—	16	—
	計	80	—	80	32	48	40.2
收 支 差 引		▲ 40	—	▲ 40	▲ 16	▲ 24	—

大阪府流域下水道事業

■ 事業の概要

大阪府流域下水道事業は、昭和40年に流域下水道として全国に先駆けて事業着手し、現在では7流域12処理区(42流域関連市町村)において事業を実施しています。令和7年度上半期の業務量は、第23表のとおりです。

第23表

業務量

		令和7年度	令和6年度
取扱数量 (上半期)	総処理水量	348,180,143 m ³	368,564,083 m ³
	一日平均処理水量	1,902,624 m ³	2,014,012 m ³
	一日最大処理能力	2,399,087 m ³	2,399,087 m ³

■ 資産、企業債及び一時借入金の現在高

資産、企業債及び一時借入金の現在高は、第24表のとおりです。

第24表

資産の現在高（令和7年9月30日現在）

(単位：百万円)

区分	現在高	構成比
1 固定資産	1,030,761	98.2%
(1) 有形固定資産	1,002,073	95.5
(2) 無形固定資産	53	0.0
(3) 投資その他の資産	28,635	2.7
2 流動資産	18,568	1.8
合計	1,049,329	100.0

企業債の現在高（令和7年9月30日現在）

(単位：百万円)

区分	金額	構成比
公的資金	8,383	5.5%
政府資金	5,549	3.6
地方公共団体金融機関	2,834	1.9
民間等資金	144,464	94.5
市場公募	144,464	94.5
合計	152,847	100.0

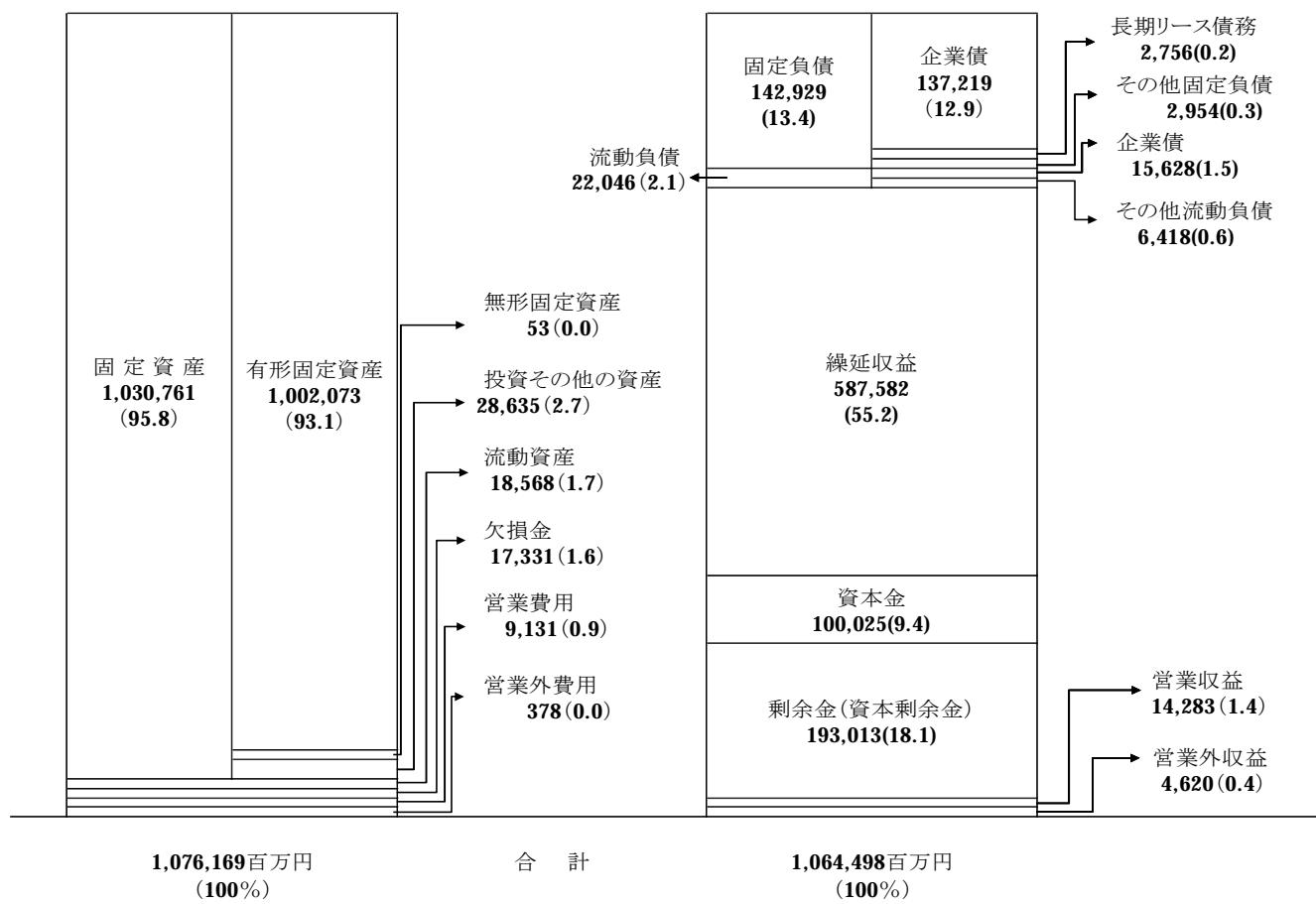
一時借入金の現在高（令和7年9月30日現在）

なし

■ 経理の状況

各勘定科目の残高の状況は下図、資本収支の状況は第 25 表のとおりです。

残高試算図 (令和7年9月30日現在)



第 25 表

資本収支の状況 (令和7年9月30日現在)

(単位：百万円)

区分		予算現額			執行済額 (B)	差引 (A)-(B)	執行率 (B)/(A)
		現計予算額	繰越額	計(A)			
収入	企業債	15,605	1,861	17,466	432	17,034	2.5%
	出資金	5,535	—	5,535	2,500	3,035	45.2
	国庫補助金	16,724	4,919	21,643	—	21,643	—
	負担金	6,467	—	6,467	—	6,467	—
	受託金	1,353	47	1,400	164	1,236	11.7
	固定資産売却代金	291	—	291	—	291	—
	基本金繰入金	7,925	—	7,925	1,314	6,611	16.6
計		53,900	6,826	60,726	4,410	56,316	7.3
支出	建設改良費	32,262	9,543	41,806	5,995	35,811	14.3
	企業債償還金	19,813	—	19,813	4,185	15,628	21.1
	基本金組入金	7,257	—	7,257	29	7,228	0.4
	国庫返納金	126	—	126	—	126	—
	建設負担金返還金	118	—	118	—	118	—
	計	59,578	9,543	69,121	10,210	58,911	14.8
収支差引		▲ 5,678	▲ 2,717	▲ 8,395	▲ 5,800	▲ 2,595	—

大阪府まちづくり促進事業

■ 事業の概要

大阪府まちづくり促進事業は、阪南臨海地区、南大阪湾岸地区及び阪南丘陵地区の産業用地の貸付けを行うことなどを目的として平成15年4月に開始し、平成24年4月から、阪南丘陵地区の住宅用地についても対象としています。令和7年度上半期の貸付状況は、第26表のとおりです。

令和7年度上半期は、南大阪湾岸地区の土地2.2haを売却しました。

第26表

貸付の状況

地 区	前期までの実績 (H15～R7.3)	当期の実績 (R7.4～R7.9)		当期までの累計 (H15～R7.9)
		貸付分	契約解約分	
阪南臨海	17.8ha	—	—	17.8ha
南大阪湾岸	27.9ha	—	2.2ha	25.7ha
阪南丘陵	3.8ha	—	—	3.8ha
計	49.5ha	—	2.2ha	47.3ha

(注) 南大阪湾岸地区の貸付面積の「契約解約分」は、定期借地事業者に対する土地売却に伴う契約終了分。

■ 資産、企業債及び一時借入金の現在高

資産、企業債及び一時借入金の現在高は、第27表のとおりです。

第27表

資産の現在高 (令和7年9月30日現在)

(単位：百万円)

区分	現在高	構成比
1 固定資産	73,775	90.3%
(1) 有形固定資産	73,775	90.3%
(2) 投資その他の資産	—	—
2 流動資産	7,950	9.7%
合計	81,726	100.0%

企業債の現在高 (令和7年9月30日現在)

(単位：百万円)

区分	金額	構成比
民間等資金	72,536	100.0%
市場公募	72,536	100.0%
合計	72,536	100.0%

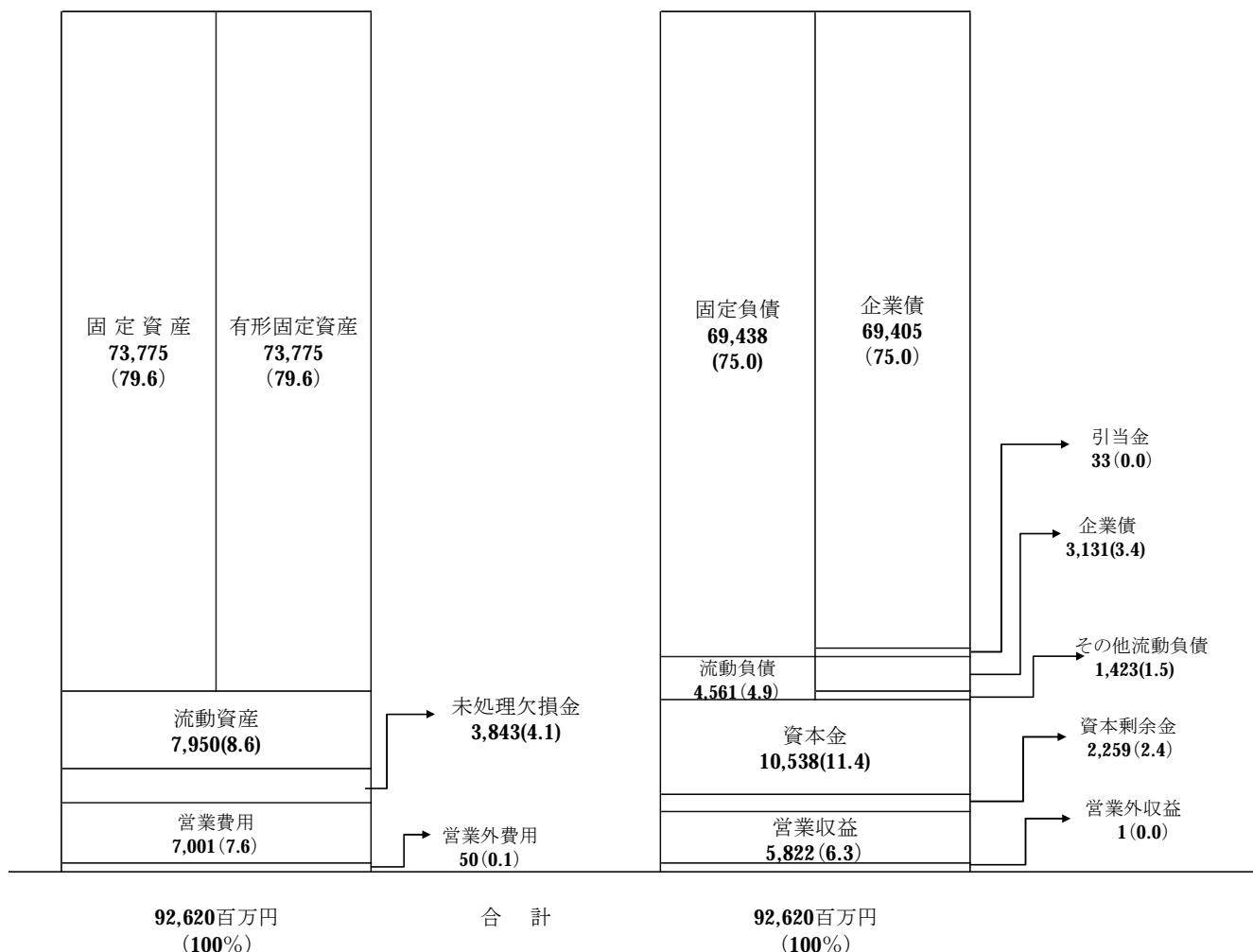
一時借入金の現在高 (令和7年9月30日現在)

なし

■ 経理の状況

各勘定科目の残高の状況は下図、資本収支の状況は第 28 表のとおりです。

残高試算図 (令和7年9月30日現在)



第 28 表

資本収支の状況 (令和7年9月30日現在)

(単位：百万円)

区分		予算現額			執行済額 (B)	差引 (A)-(B)	執行率 (B)/(A) %
		現計予算額	繰越額	計(A)			
収入	企業債	1,960	—	1,960	—	1,960	—
	計	1,960	—	1,960	—	1,960	—
支出	企業債償還金	3,131	—	3,131	—	3,131	—
	計	3,131	—	3,131	—	3,131	—
収支差引		▲ 1,171	—	▲ 1,171	—	▲ 1,171	—